



6月のおたより

2025年（令和7年）6月1日
なぎさ音戸保育園

先日の運動会はあたたかい応援とご協力をありがとうございました。力を出し切った子どもたちは「楽しかった!」「ほめてもらった!」などとっても嬉しそうで、自信につながったことがしっかりと伝わってきました。

そろそろ雨が多い季節になります。きっと子どもたちは外であそびたくてウズウズすることでしょう。でも大丈夫!ホールやにこにこルーム・サーキットルームを利用して、室内でも楽しめるあそびを子どもたちと考えながら十分に体を動かしてあそびます。色とりどりのアジサイに負けないくらい子どもたちの笑顔も咲くことでしょう。気温や湿度が上昇する時期なので体調管理に気をつけながら、梅雨ならではの発見も大切にしていきたいです。

クラスだより

〈くじらぐみ〉

先日の運動会ではお家の人や地域の方々に見守られながら、みんなで力を合わせて頑張る姿に成長を感じました。運動会後は「いっぱいほめてもらった」と、嬉しそうに教えてくれた子どもたちです。たくさんのご協力、応援をありがとうございました。今月から音戸の舟唄教室がはじまります。和太鼓と合わせて毎日の積み重ねを大切に取り組んでいきます。園庭あそびではサッカーや鬼ごっこが大好きで、“友だちと一緒に”を満喫しながら全力で楽しんでいます。その他、カレークッキングや1年生交流など子どもたちはとても楽しみにしていて、予定表やカレンダーを見つめる姿が微笑ましいです。内容も子どもたちの思いや考えに寄り添いながら計画していきたいと思います。



おたんじょうび おめでとう!

《6さい》 2名

《3さい》 1名

《2さい》 1名

おねがい

6月1日は衣替えです。園児服は着ません。10月の園児服着用まで名札は家庭で保管してくださいね!着替えの入れ替えをお願いします。名前の確認とビニール袋の補充もよろしくお願いします。

〈いるかぐみ〉

運動会では、年少さんをリードして並び順を優しく教えてあげたり、練習の時からリズムの振りの手本をしてくれていました。頼りになるいるか組さんです。今月から和太鼓に加えて、音戸の舟唄教室も始まります。少しは聞き慣れているので、練習する時はくじら組さんが唄うのを真似て一生懸命に声を出しています。まだまだ覚えることがいっぱいですがとても意欲的です!初めての舟唄教室も2回目の和太鼓教室も楽しみにしていて練習に励んでいます。

〈ひまわりぐみ〉

運動会を通して音楽に合わせて身体を動かしたり、運動遊具を使っていろんな動きを楽しんだひまわり組さん…お気に入りのポーズを見せてくれたり、お友だちとの関りや会話が盛んになってきました。これからもいろいろな経験を大切に子どもたちの成長を見守っていきたいです。たくさんのご協力、ありがとうございました。今月はこの時期ならではの自然に触れたり、室内でのあそびを工夫しながら楽しみたいと思います。体調管理にも気をつけて過ごしていきます。



3日（火）キッズ教室（年少・中・長）
4日（水）音戸の舟唄教室（年中・長）
内科検診 13:00～
5日（木）芋の苗植え
歯科検診 12:15～
6日（金）移動図書
9日（月）交通安全教室
個人面談開始
10日（火）和太鼓教室（年中・長）
11日（水）なぎさひろば
12日（木）カレークッキング（年中・長）
13日（金）発育測定・リトミック教室（年少・中）
18日（水）絵本会（年中・長）
19日（木）歯磨き誕生会
20日（金）移動図書
23日（月）避難訓練
25日（水）交通安全七タイイベント
26日（木）1年生さん交流（年長）
27日（金）リトミック教室（年少・中）

できるだけお休みしないようにしましょう!



1日（火）キッズ教室（年少・中・長）
シャワー開始・午睡開始（年中・長）
3日（木）音戸の舟唄教室（年中・長）
4日（金）移動図書
7日（月）七夕誕生会
8日（火）七夕送り
9日（水）なぎさひろば
11日（金）リトミック教室（年少・中）
発育測定
12日（土）なつまつり
（詳しくは後日プリントを配布します）
15日（火）プール開き
16日（水）絵本会（年中・長）
18日（金）移動図書
23日（水）なぎさひろば
24日（木）避難訓練
25日（金）リトミック教室（年少・中）
28日（月）小学生による絵本の読み聞かせ
（年中・長、午後）

〈らっこぐみ〉

運動会ではたくさんのお客さんの前で涙が出たり、表情が硬かったりしましたが、いるか組さんにリードしてもらいながらダンスも楽しめました。普段からいるか組さんのすることに憧れて、いろんなあそびや和太鼓もよく真似をしています。良い刺激をたくさん受けているらっこ組さんです。最近、畑でできたものを収穫することが楽しくなっています。今は“いちご”と“そら豆”です!収穫だけでなく、観察することにも夢中でそら豆のふ厚いさやから出てきた豆の大きさに大興奮です。

〈たんぽぽぐみ〉

園での新しい生活がスタートして早2か月が経ちました。少しずつ慣れて愛らしい表情もたくさん見られるようになりました。梅雨に入ると大好きな外あそびも減ってしましますが、室内でも楽しめるトンネルや昇降マットで体を動かしながらお天気が悪い日にも楽しくあそべる工夫をしていきたいです。“自分でやってみたい”という気持ちの芽生えを大切にしながら、子どもたちの思いに寄り添い、いろんなことにチャレンジしていこうと思います。



こんなことありました！



《くじらぐみ》

★いちごの収穫をしている時のこと…

A「赤くなっとるよ〜！」と、友だちと収穫を楽しんでいると

B「とったいちご…ケーキにいた〜い♡」

A「えーっ、ストロベリーアイスがいいなあ…！」

B「ストロベリー?!って何なん？」

A「いちごのアイスクリームのことよー。」

B「あ〜♡なんかかっこいい名前でおもしろ〜！」と、毎日収穫のたびに色々ないちごスイーツの名前が飛び交います。

★もじかずのワークにチャレンジしている時のこと…

保「今日は“い”と“こ”の練習をしまーす！」

C「簡単！簡単！ほら、上手に書けた〜😊」と自信満々！早く書けたので後ろのページを興味深くパラパラとめくっていると

C「うわぁ、何これ〜?!なんか難しそうじゃん！」と“あ”や“ぬ”の文字を見つけて顔が『ガーン!』となっていました。

保「大丈夫！がんばろうね♡」



《いるかぐみ》

★園庭あそびを終えて室内に入る時…

A「先生…あのね…靴、パンパンしたんだけどね、あのね…」

落としちゃったの…でね、砂が落ちちゃった…ごめんね…」

保「教えてくれてありがとね♡気にしなくてもいいよ、キレイにしとくね！」

A「うん！」 いつも掃除をしてくださる先生に“悪いな〜”と思ったのでしょね。自分たちのために働いている方に感謝していることがしっかり伝わってきました。

★カブトムシの飼育ケースに毎日霧吹きをしてくれるいるか組…

B「あっ、出てきてる」 C「…動かんよ?!」 D「寝とるんかね?!」

B「大きくなぁ〜れ！」 E「あっ、動いた。生きとった」…

順番にケースの中に霧吹きをします。幼虫が隠れていると

F「ここはおらんね」 D「こっちにおるよ、ほら！」

ケースの横から姿を確認して安心しています。

そろそろさなぎになるかな〜、楽しみだね！



《らっこぐみ》

★まだ言葉だけではうまく表現しきれないらっこ組さんは、手を引いたり、トントンして伝えてきます。砂場でプリン型やたこ焼き型で型抜きをして出来上がると手を引いて“見て〜”のアピール！

保「プリン、おいしかったですか〜?!次は…?!」

A「…んん！」保育士の手に作って欲しい型を乗せてきます。

B「先生！こっちもできたよ〜」

C「あー、こわしちゃった…」

保「食べたんだね！おいしかった?!」雨上がりの砂場は型抜きが楽しくていろんなごちそうが並びます！

★給食の時間…

D「先生、おいし〜よ！」

保「そうだね、給食先生にも伝えたいね♡」ちょうど給食先生が通りかかり…みんなで“おいしい”を伝えることができました。

給食先生「嬉しいわ〜♡いっぱい食べてね〜」

子「うん！おいし〜♡♡」…大合唱！ほっぺが落ちそうでしたよ！



《ひまわりぐみ》

★おやつを牛乳を飲んでる時のこと…お友だちの牛乳がこぼれ

A「先生〜〇〇ちゃんの牛乳がこぼれてる！、あっ、タツノオトシゴみたい！」机の上のこぼれた牛乳を見ると何となくそんな形が…

保「よく知ってるね、どこでタツノオトシゴ見たの？水族館？」

A「うん！サメもいたよ〜」と、教えてくれました。

子どもの観察力はすごい！と感心した場面でした。

★園庭であそんでいる時のこと…

B・C「先生〜！」と、アスレチック遊具の1番上から声がしました。すると、空を見上げて

B「おーい！」と手を振っていました。

保「何が見えたの？」

B・C「飛行機！」二人とも嬉しそうに何度も“飛行機”と嬉しそうに顔を見合わせていました。Bくんは2歳児さん、Cちゃんは1歳児さん…BくんはCちゃんを気づかいながら仲良く二人で下まで降りてきました。



《たんぽぽぐみ》

★自分の思いを言葉で伝えることができず、つい手が出てしまうことやオモチャを取ってしまいトラブルになることも…

保「か・し・て！」って言うてみようか…

A・保「か・し・て！」

B「うん…」と、オモチャを差し出してくれました。

保「いいの？」うなずいてくれたBくん…

B・保「どうぞ！」と渡すと

A「ありがと！」とお辞儀をしました。Aちゃんが自ら“ありがと！”が言えたこと、ちゃんとお辞儀までできたことにびっくり♡丁寧に関わって一人ひとりの成長に寄り添っていきたいです。

★“いないいないばあ”が大好きな子どもたち…

1歳児のCちゃんと0歳児のDちゃんが顔を隠していたので

保「いないいない…」次のタイミングで

C・D「ばあ〜😊」と、向かい合って笑顔♡少しの間、繰り返して楽しみました。1日に何度も見る風景で可愛いで〜す♡



こんな時、どうする？ 苦手が「できる」にかわる！



◎おやつや食後、自分で口の周りを拭けますか？◎



まず、口の周りを指でなぞれますか、口を閉じていられますか、鼻だけで呼吸ができますか…このような動作を確認しておきましょう。

★両手がうまく使えない場合…ハンカチの大きさや素材に配慮しましょう。15cm四方程度のものでタオル地のような厚手のものが使いやすいです。右手で口の左側を拭くなど、持った手と反対側を拭く動作は難しいので、右手で右半分・左手で左半分と意識して拭き上げるところからはじめましょう。

★感覚の未発達がある場合…汚れた状態を持続させないようにしましょう。常に汚れた状態が続いていたりよだれが出やすい子どもは口の周囲の感覚が鈍くなっている場合があります。汚れていることに気づかせて自分で拭かせてみましょう。キレイに拭いて乾いた状態を経験させることが重要です。

★力のコントロールが苦手?…強く拭くのではなく拭き方を教えましょう。汚れやすく拭き忘れやすい口角を意識して指先で拭かせるようにしてみましょう。ハンカチは丸めず、広げて使うといいですね！

★物を見る力が弱い場合…鏡の前で自分の口の形を詳しく確認させながら拭かせてみます。大人の口の周りをわざと汚して子どもに拭いてもらうのもGood!

